

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	20476	
事業名	肝炎ウイルス検診費						
評価担当課	所属	保)保健所 感染症総合対策課			電話番号	011-622-5199	
施策名	-						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外						
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	肝炎ウイルスは、感染しても自覚症状がない場合が多いこと等から、医療機関を受診しないまま、慢性肝炎から肝硬変、肝がんへと進行してしまうおそれがある。そのため、市民に対して肝炎ウイルス検査を受検できる機会を提供し、自身の感染状況を認識してもらうことで、早期受診・早期治療等へと繋げ、肝炎による健康障がい回避し、症状を軽減し、進行を遅延させることが必要である。					
	事業内容(何を実施し)	①肝炎ウイルス検査:札幌市に居住しており、これまでに肝炎ウイルス検査を受けたことがない方を対象に、指定医療機関(約600機関)や住民集団健康診査において無料の肝炎ウイルス検査を実施する。 ②肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業:肝炎ウイルス検査の陽性者で本事業に同意した方に対して、検査後の医療機関の受診状況や治療方法等に関するアンケート調査を実施するとともに、肝炎治療等に関する各種助成制度の情報提供を行う。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	自身の感染状況を把握し、慢性肝炎から肝硬変、肝がんへの進行を予防するとともに、適切な治療を受けることができる状態。					
	他都市の状況	肝炎ウイルス検診は、札幌市を含む全ての政令指定都市で実施している。					
	市民参加の実施	□ 企画 ■ 実施 □ 評価 □ 対象外					
令和5年度決算額	125,898 千円	うち特定財源	70,876 千円	正規職員業務量	0.4 人工		
令和6年度予算額	123,516 千円	うち特定財源	80,276 千円	正規職員業務量	0.4 人工		
令和6年度決算額	105,063 千円	うち特定財源	65,429 千円	正規職員業務量	0.4 人工		
令和7年度予算額	84,538 千円	うち特定財源	54,938 千円	正規職員業務量	0.4 人工		
指標	アウトプット活動指標1	受検者数			という活動、業務を行うことで		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		19481	17623	21105	15944		
	アウトカム成果指標1	陽性率			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		0.7	0.7	0.6	0.6		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方		未受検者に対する受検機会を設け、陽性が判明した場合は早期治療につなげることで感染拡大を防いでいく。				
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
令和5年度実績		令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい			
	令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	陽性者への医療機関の受診状況の確認(フォローアップ事業)に加え、検査時に同意を得た上で、検査実施医療機関に対しても陽性者の受診状況の確認を行うこととした。						
来年度以降の方向性	今年度と同様に、フォローアップ事業や検査実施医療機関への受診状況の確認を行っていく。						